

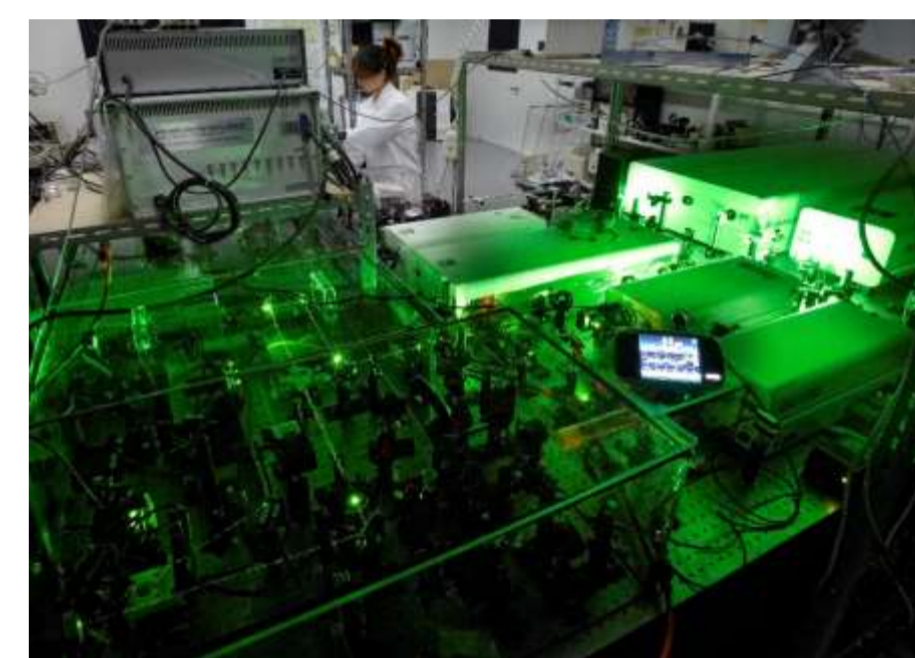
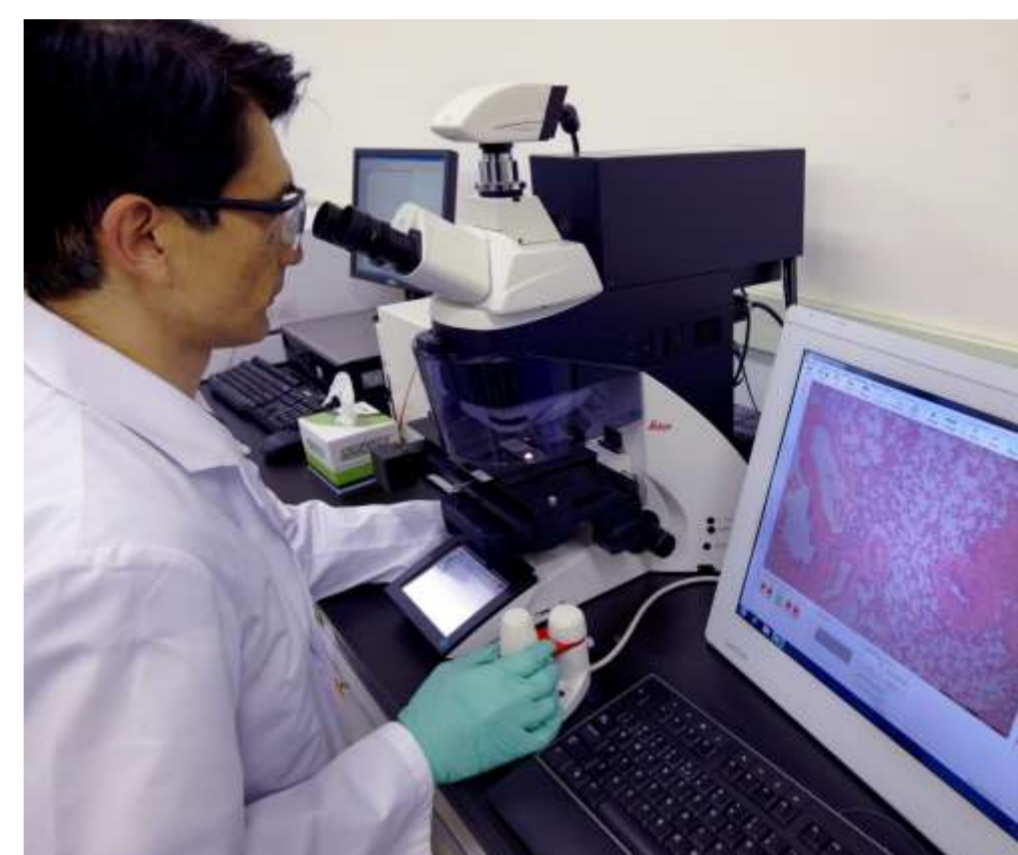
# TIA-nanoが取り組む重点領域

TIA-nanoでは、ナノテクノロジーの産業化に直結する6つのコア研究領域を重点領域と定め、多くの成果を生み出しています。また、ナノデバイス実証・評価の大型ファンドリー、外部共用に開かれたナノテク先端装置群、次世代ナノテクリーダーを育成するナノテク大学院連携を3つのコアインフラとして整備し、これらのインフラを活用した多数の研究プロジェクト、人材育成プロジェクトが進められています。

さらに、平成26年より、TIA-nano中核4機関の持つ加速器技術や測定器技術、加速器から発生する各種量子ビームを用いた分析技術を基盤とする「開発研究連携領域」を設置し、計測技術の革新、その利用研究の高度化に取り組んでいます。

## 1 ナノエレクトロニクス

ナノエレクトロニクス基本性能を検証できる世界有数の研究インフラを使用した先端半導体の研究開発



## 2 パワーエレクトロニクス

産総研の長年にわたるSiC研究の蓄積を基にした先端研究

## 3 N-MEMS

既存部品の小型化・高機能化・省エネルギー化への貢献、多様な共同研究・実証研究の場を構築



## 4 ナノグリーン

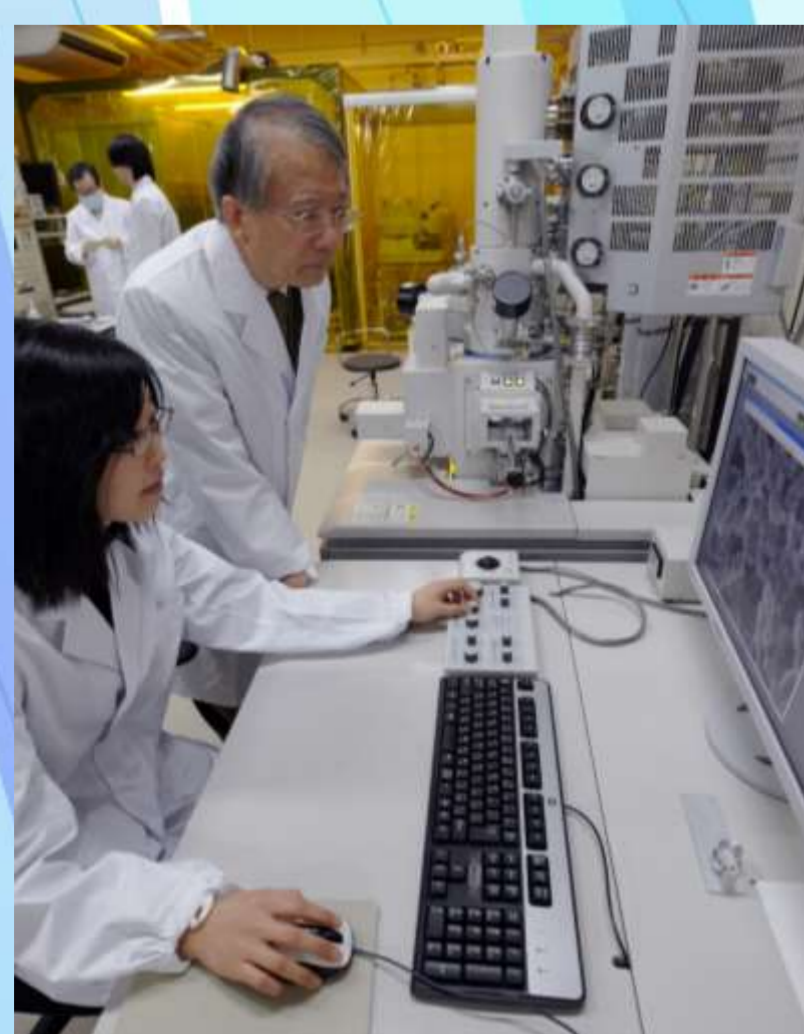
環境・エネルギー技術のブレイクスルー実現に向けた物質・材料研究

## 5 カーボンナノチューブ(CNT)

CNT量産実証と多様な用途材料とCNTとの融合材料開発

## 6 ナノ材料安全評価

新規技術のイノベーションに不可欠な安全性評価技術の確立



NEW

## 開発研究連携領域

### 計測技術

光・量子発生および計測技術の革新とその利用研究の高度化

## 1 ナノデバイス実証・評価ファンドリー

ナノテクノロジー研究用としては世界最高クラスの試作・評価装置群を用いて12インチウエハと4インチウエハをハンドリングするスーパークリーンルーム施設

## 3 っの

## コアインフラ

## 2 ナノテク共用施設

中核4機関に集積する最先端設備・装置の産業利用と施設共用

## 3 ナノテク大学院連携

筑波大学を拠点としたオールジャパン体制による次世代人材育成